

令和4年度

上川淵公民館運営推進委員 第2回委員会

日時：令和5年3月16日(火)午前10時～

場所：上川淵公民館講義室（2階）

次 第

1 開 会

2 挨拶 三橋委員長

3 議 事

(1) 令和4年度上川淵公民館事業報告について（資料1）

(2) 令和5年度上川淵公民館事業方針について（資料2）

(3) その他（資料3）

4 閉 会

令和4年度 上川淵公民館運営推進委員会委員名簿

No	氏名	役員名	役職名
1	三橋 好	委員長	上川淵地区自治会連合会会長
2	亀井 一郎		上川淵地区社会福祉協議会会長
3	細野 初男		上川淵地区青少年健全育成会会長
4	南雲 隆夫		上川淵地区民生児童委員協議会会長
5	南雲 美津代		上川淵地区地域ボランティアの会会長
6	木村 芳雄		上川淵地区老人クラブ連合会会長
7	外丸 博子	副委員長	上川淵地区保健推進員会会長
8	塩原 義生		上川淵地区生涯学習奨励員連絡協議会会長
9	齋藤 喜久夫		上川淵地区公民館利用者グループ連絡協議会会長
10	徳永 美恵子		山王小学校校長

令和4年度 上川淵公民館事業報告

1 情報提供事業 (P1)

- 公民館報発行
- 市ホームページへの掲載

2 生涯学習奨励員活動支援 (P1)

- 健康寿命を延ばすには
- 持って使おうマイナンバーカード
- 奨励員の活動について考える

3 子育て親子支援

- 親子の絆づくりプログラム (P 2)
- すくすくクラブ@ファミリー①「ジェンダーって何？」 (P 3)
 - ②「はじめてのキャンプ講座」 (P 3)
 - ③「ソーラークッカー体験教室」 (P 4)
 - ④「おいしいキャンプ講座」 (P 5)
 - ⑤「おいしい秋をつかみ取れ」さつま芋収穫 (P 5)
 - ⑥「抱っこひもでエクササイズ」 (P 6)
 - ⑦「家族の後ろ姿写真展」 (P 7)
 - ⑧「バレンタインクッキング教室」 (P 7)
 - ⑨「ホワイトデークッキング教室」 (P 8)
- 産後ケア (P 9)
- 子育て支援講座「地域の子を孫のように支えるために」
～今と昔の子育ての違いを学ぶ～ (P 9)

4 青少年体験・チャレンジ活動

- 夏季 (P 10) ・「キッズエンジニア」タイヤ交換の体験と自動車整備士による講話
 - ・子ども電気教室「レモン電池をつくろう」
 - ・生物の世界「顕微鏡でどんなものが見える？」
- 冬季 (P 11) ・はじめてのプログラミング体験

5 学び合い・地域ふれあい講座

- さわやか生活セミナー (P 11) ・熱中症は予防が大事
 - ・ハーモニカコンサート
 - ・楽しく学ぶ！認知症予防講座

- 健康パネル展 あなたを守る血管やわか習慣 (P12)
- 上川淵スマホ講座 (P13) ・スマホ操作講座・初級編
・LINEの使い方講座
- 聴こえのはなし～耳の健康講座～ (P13)
- ヤングケアラーの現状を知る～子どもが子どもらしく育つ地域を目指して (P14)

6 人権教育

- パネル展『「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ』 (P15)
- 地域で考える子どもと人権 (P16)

7 自主学习グループ支援

- 上川淵ぶちフェスタ (P16)
- グループ活動見学体験月間 (P17)
- 生活を彩るカルトナージュ連続講座 (P17)
- グループ活動を安心して楽しむための防犯講座 (P18)

8 文化祭 (P19)

9 団体育成援助事業・各種事業援助活動 (P20)

1 情報提供事業

(1) 館報発行

- ①館報「上川淵」を12回（毎戸配布）年間138,000部発行。
（11,500部/月）
- ②上川淵地区全世帯及び関係機関等に配布。
- ③住民に必要な各種情報を提供している。
- ④発行：毎月1日発行。
- ⑤仕様：A4サイズ2ページ（両面刷り）。
- ⑥なお、事業等の案内は、別途案内チラシ等で情報提供することもある。

(2) その他～本事業外のものとして次の情報提供も行っている。

- ①上川淵公民館利用者グループ団体連絡協議会の「連協たより」年2回。
（本年度については1回のみ）
- ②上川淵地区青少年健全育成会の「会報」年1回
- ③郷土民俗資料館（上川淵地区自治会連合会で設置）の「資料館だより」
- ④上川淵地区地域づくり協議会の「地域づくり協議会だより」（随時発行）
- ⑤最新の情報を提供するため、市ホームページに公民館事業の案内等を掲載している。

2 生涯学習奨励員活動支援

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員自らの見聞を広める。
- ②各町の生涯学習活動の推進に役立てる。
- ③奨励員同士の情報交換や交流を図る。
- ④自治会との連携を図る。

(2) 対象 生涯学習奨励員、自治会長

(3) 内容

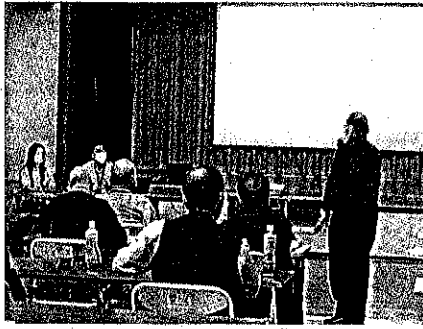
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/11(月) 14:00~15:00	健康寿命を延ばすには	講義	群馬ペインクリニック 看護師 半谷 ゆかり	21
2	10/14(金) 19:00~20:00	持って使おうマイ ナンバーカード	講義	未来政策課職員	22
3	3/10(金) 19:00~20:00	奨励員の活動につ いて考える	グループ ワーク		12

(4) 評価と反省

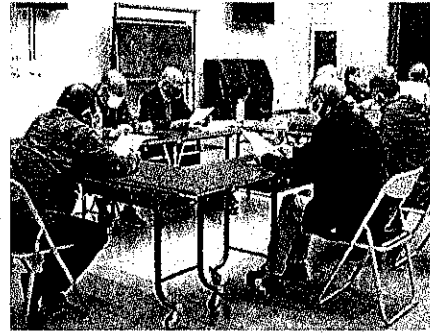
今年度は、奨励員と自治会長合同で研修会を開催することができた。

健康とマイナンバーカードについて学ぶ講座では、奨励員から、学んだことを地区住民へ知らせたいといった声が聞かれるなど、学びを地域に還元できる内容となった。第3回の「奨励員の活動について考える」と題したグループワークでは、奨励員としての悩み

や疑問を話し合いながら、各町の活動内容について活発な意見交換が行われ、今後の活動の不安を解消する場となった。



講座の様子



グループワークの様子

3 子育て親子支援

上川淵・下川淵・東合同親子の絆づくりプログラム

(1) ねらい

- ①親が安心して子どもを連れて学習ができる場を提供する。
- ②相談し合うことのできる仲間づくりを図る。
- ③親子のふれあいを深める。
- ④家庭の教育力向上のための一助とする。

(2) 対象

市内在住の第一子（令和4年2月25日～6月24日生まれ）とその母親 10組

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	組数
1	8/24 (水) 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	グループ ワーク	子育て支 援課 BP フ ァシリテ ーター	10
2	8/31 (水) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える ・育児から学ぶ			10
3	9/7 (水) 10:00～12:00	赤ちゃんの遊びと心の発達 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・0歳時期の心の発達の大切さを知る			10
4	9/14 (水) 10:00～12:00	親になること ・はじめから一人前の親はいない ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも家族も大切 ・育児から学ぶ			10

(4) 評価と反省

今年度は下川淵公民館を会場として開催。

4回連続のプログラムを通して、はじめて子育てをする人はみな同じような悩みを持つことを知り、孤独感を減らす取り組みとなった。

今回の講座が、新しい友達作りのきっかけの場となったようで、上川淵公民館で開催した別の講座と一緒に参加する姿が見られた。

すくすくクラブ@ファミリー①「ジェンダーって何？」

(1) ねらい

- ①保護者が安心して学習ができる機会を提供する。
- ②子育てにおける不安の解消やリフレッシュの場とする。
- ③違いを認め合う社会について学び、社会的問題を考える。

(2) 対象等 対象：市内在住で未就学児とその親 6組
 周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

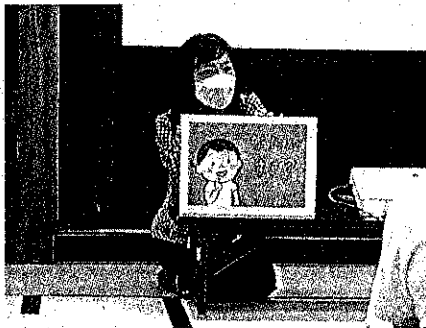
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/30（木） 10:00～11:00	「ジェンダーって何？」 違いを認め合う社会へ	講義	男女共同参画センター職員	4

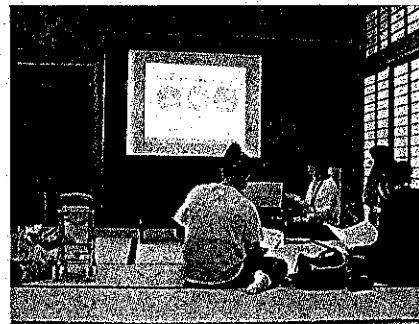
(4) 評価と反省

昨年度、コロナで中止になった同講座を、参加予定の方からの強い希望で年度を変えて実施。ジェンダーについて学ぶ機運が高まっていると感じ企画したが、少ない人数での開催となってしまった。

固定的な性別役割分担意識にとらわれない子育てを学ぶことは多様性を認め合うことにもつながり重要なことだと考えるため、今後も講座を企画し啓発に努めたい。



紙芝居を交えた講話の様子



車座になったの学び

すくすくクラブ@ファミリー②「はじめてのキャンプ講座」

(1) ねらい

- ①親子のふれあいを深める。
- ②自然の中で活動することで、気象・寝食・人との関わりなどの大切さを知る機会とする。
- ③キャンプの知識は災害時に活かすことができることから、その基本を学ぶことで、地域で活躍できる人材を育成する。

(2) 対象等

対象：市内在住の子とその保護者 8組 周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/30（土） 13:00～15:00	初めてのキャンプ講座	講義 実技	日本オートキャンプインストラクター 柳田 健治・貝之瀬 賢人	12

(4) 評価と反省

日本オートキャンプ協会より推薦された2名を講師に迎え、本格的なキャンプ道具の

数々を並べながら講話いただいた。

講座終了後も全員残って積極的に質問し、実際に道具に触れて使い方を聞くなど、親子で楽しんでいる様子が見られた。

防災に活かせるキャンプのコツなども内容に取り入れ、災害時に活躍できる人材育成の一端を担うことができたと考える。

子育て支援講座の男性参加率を上げるためにも、男性に興味のある内容を絞り開催することが必要だと感じた。



講師による説明



参加者の様子

すくすくクラブ@ファミリー③「ソーラークッカー体験教室」

(1) ねらい

- ①親子のふれあいを深める。
- ②自然エネルギーについて学習し、限りある資源に目を向ける機会とする。
- ③親子でSDG'sについて学ぶ。

(2) 対象等

対象：市内在住で小学生の子とその保護者 8組

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

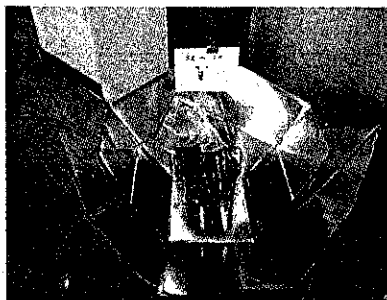
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/6(土) 10:00~11:30	自由研究にチャレンジ! ソーラークッカー体験教室	講義	エコ食楽部 (公民館利用団体)	17

(4) 評価と反省

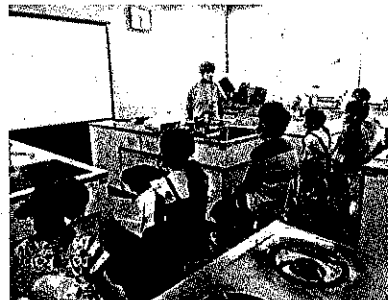
太陽の力を使い調理するソーラークッカーを体験する予定であったが、当日は曇りとなってしまったため、館内での講話に変更して行った。

講師が天候不良に備えて準備を行っていたため、事前に撮影した画像を用いての説明や、エコクイズなど工夫を凝らした内容となったことから、参加した子どもたちも分かりやすいようだった。

講座後には、家でチャレンジしてみたいなどの感想もあり、夏休み中の親子にとって、良い体験になったと考える。



ソーラックッカー



調理実習室でのエコ調理説明

すくすくクラブ@ファミリー④「おいしいキャンプ講座」

(1) ねらい

- ①親子のふれあいを深める。
- ②非日常の中で活用できる安全な調理法を学び、災害時に活かすことができる人材を育てる。
- ③男女問わず調理に携わるきっかけづくりの場とする。

(2) 対象等

対象：市内在住の子（3歳以上）とその保護者 8組

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

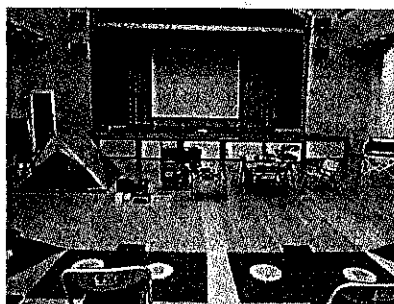
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	9/4 (日) 13:30~15:00	キャンプ講座第二弾 おいしいキャンプ講座	講義 実技	日本オートキャンプ インストラクター 上川淵公民館職員	13

(4) 評価と反省

災害時にも応用できる簡単な調理方法や、自然を守りつつ楽しむために知っておきたいキャンプでの現状や問題点を、クイズを交えながら学んだ。

テントを立てる実技では、未経験者にも簡単に立てられることがわかり、キャンプのハードルが下がったという声を聞くことができた。

親子で一緒に自然活動を学ぶ機会は、子どもの情操教育に大事だと考えるため、次年度も企画していきたい。



会場の様子



道具を使って簡単調理

すくすくクラブ@ファミリー⑤「おいしい秋をつかみ取れ」

(1) ねらい

- ①親子のふれあいを深める。
- ②地域の方々との世代間交流を図る。
- ③さつまいもの収穫を通して、食べ物の大切を学ぶ機会とする。

(2) 対象等

対象：市内在住で小学生以下の子とその親 10組

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/15 (土) 9:00~11:00	さつまいも収穫チャレンジ ほっこりとおいしい秋をつかみ取れ	実技	地域づくり協議会食 育部会	25

(4) 評価と反省

地域づくり協議会食育部会のさつま芋収穫に合わせ、子育て支援事業として、小学生以下の子とその保護者を対象に開催したもの。

申込開始早々に定員になり、子育て世帯から需要のある内容であることが分かった。芋掘りだけではなく、畑に生息する昆虫や爬虫類と触れ合うことで、子どもたちにとって自然体験学習の場となっていた。

地域づくり協議会食育部会のサポーターさんとの世代間交流を図ることができる本講座を、今後も継続していきたい。



親子で芋掘り



畑の様子

すくすくクラブ@ファミリー⑥「抱っこひもでエクササイズ」

(1) ねらい

- ①親子のふれあいを深める。
- ②子育てにおける不安の解消やリフレッシュの場とする。
- ③同年齢の子を持つ親同士で交流を図り、孤独感を和らげる。

(2) 対象等

対象：市内在住で一歳未満の子とその保護者 8組

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/31(月) 10:00~11:30	抱っこひもでエクササイズ	実技	フィットネスインストラクター 桑原 一美	16

(4) 評価と反省

生活の中に簡単に取り入れられるエクササイズとして本講座を企画。

運動の合間に講師の子育て体験談などを交え、ハードになり過ぎないように配慮しながら進めたことで、子どもと一緒に手軽に行える内容だったと、参加者からは高い評価を得ることができた。

運動を取り入れた講座を希望するアンケート結果が多いことから、次年度も同様に開催していきたい。



講師による指導



講座の様子

すくすくクラブ@ファミリー⑦「家族の後ろ姿写真展」

(1) ねらい

- ①写真を撮ることにより、地域の良さを発見する機会とする。
- ②普段公民館に縁のない方々が来館するきっかけづくりの場とする。
- ③地域との繋がりを持たせることで、孤立する親子をなくす。

(2) 対象等

対象：市内在住在勤の方ならどなたでも可

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

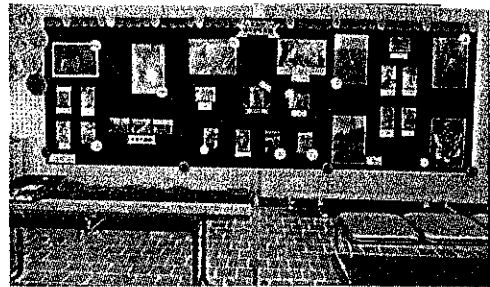
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	人数
1	2/1 (水) ~2/19 (日) 各日終日	家族の後ろ姿写真展 ～上川淵で思い出を撮ろう～	展示	11

(4) 評価と反省

昨年度も同様に開催し好評だった「後ろ姿」限定の写真展を今年度も実施したものを。

前回のアンケートに、大きいサイズの写真もあった方が良いとの意見があったことから、今年度はサイズ指定を行わずに募集を行った。

来館した人の心を温められるようなほのぼのとした作品が多く、アンケートでも良い評価をいただくことができたが、写真の管理が難しいなど課題が多いことから、次年度の開催については一考したい。



展示の様子

すくすくクラブ@ファミリー⑧「バレンタインクッキング教室」

(1) ねらい

- ①保護者が安心して子どもを連れて学習ができる機会を提供する。
- ②親子のふれあいを深め、食育について考える。
- ③子育てにおける不安の解消やリフレッシュの場とする。

(2) 対象等

対象：市内在住の3歳以上の子とその保護者 6組 (親のみの参加可)

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	2/10 (金) 10:00~11:30	バレンタインクッキング 教室	実技	エコ食楽部	7

(4) 評価と反省

バレンタインのプレゼントとなるようトリュフチョコ作りを行ったが、親子連れの方にも簡単に作れるようなレシピとなっていたため、問題なく取り組むことができた。

講師との打合せで参加者を3歳以上の子と保護者と定めたが、3歳以上の子は保育園や幼稚園に行く年齢となっており、平日の参加は難しく、ほとんどが親のみの参加となってしまった。親子での調理実習を開催する際は、働く方も参加しやすいように土日開催にするか、レシピを簡単にし対象年齢を下げて実施していきたい。



講師による指導



親子での調理の様子

すくすくクラブ@ファミリー⑨「ホワイトデークッキング教室」

(1) ねらい

- ①保護者が安心して子どもを連れて学習ができる機会を提供する。
- ②親子のふれあいを深め、食育について考える。
- ③父親の育児参加を促進するための機会とする。

(2) 対象等

対象：市内在住の3歳以上の子とその保護者 4組（親のみの参加可）

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	3/11 (土) 13:30~15:00	ホワイトデークッキング教室	実技	料理研究家 笛木 京子	12

(4) 評価と反省

男性を対象にしたクッキング講座を企画したが、男性限定での申し込みであると参加者を集めることが難しいと判断して、対象者を子育て中の保護者したところ、2名の男性にお申込みいただくことができた。（当日1名欠席）

親子でパウンドケーキを作る内容であったが、基本的に混ぜるのみの工程であったため、簡単に作ることができていた。

積極的に調理や洗い物をする子が多く、親子のふれあいの良い機会となったと考える。

反省点として、調理工程を子どもにイメージしやすい工夫が足りなかったため、今後は講師からいただいたレシピをそのまま使用するのではなく、写真やイラストを取り入れて分かりやすい資料作りを行うなど、子どもの目線での講座運営を行いたい。



講師による指導の様子



家族での参加

パートナーシップ事業・産後ケア

(1) ねらい

- ①親子のふれあいを深める。
- ②参加者同士交流を深め、地域コミュニティ作りの支援の場とする。
- ③まえばし市民提案型パートナーシップ採択事業「Cored woman project」の協働事業として実施し、公民館事業としての相乗効果を図る。

(2) 対象等

対象：市内在住の2か月～8か月未満の子とその保護者 6組

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	1/13（金） 10:00～12:00	バランスボールエクササイズとおしゃべりママサロン	実技	上州mamato 峰岸 圭衣・石井 尚子	8
2	1/20（金） 10:00～12:00	バランスボールエクササイズとおしゃべりママサロン	実技	上州mamato 峰岸 圭衣・石井 尚子	8
3	1/29（日） 10:00～12:00	夫婦参加型講座	実技	上州mamato 峰岸 圭衣・石井 尚子	12

(4) 評価と反省

前橋市パートナーシップ事業として開催したもの。

エクササイズと話し合う時間がちょうどいい配分で行われており、参加者にも負担のない内容だった。

子どもを育てながらでも外に出て学習する楽しさを知っていただくために、授乳やおむつ替えなど、不安なことがないようにサポートすることに努めた。

3回連続の講座を通して仲良くなった母親同士が、連絡先を交換している様子が見られることから、コロナで控えていた連続講座を、次年度は小規模ながらも再開させていきたい。



講師による指導の様子



夫婦での話し合い



全員で記念撮影

子育て支援講座「地域の子を孫のように支えるために」

(1) ねらい

- ①子育てに悩む親世代を地域で支える。
- ②今と昔の子育ての違いを学ぶ。
- ③女性が安心して働くことができる環境を作る手助けとして、祖父母世代の学びの場とする。

(2) 対象等

対象：地域住民、上川淵地区ボランティア連絡会、上川淵地区民生委員児童委員連絡協議会、上川淵地区保健推進委員 20名

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/14（水） 10:00～11:30	地域の子を孫のように支えるために ～今と昔の子育ての違いを学ぶ～	実技	前橋市幼児教育アドバイザー 塩崎 政江	7

(4) 評価と反省

前教育長の塩崎幼児教育アドバイザーを講師に迎え、今と昔の子育ての違いを学習主題とした。

地域の人たちと触れ合うことで子どもは社会性が育ち、親は子育ての負担やストレスが軽減され、地域は子どもから元気をもらい新たな生きがいになるなど、それぞれの良い点をお話いただいた。

子どもとの触れ合いの中で活用できるように、簡単なおもちゃ作りも行いながら、参加者は新しい子育ての仕方について熱心に質問していた。

子育て支援講座として、地区内の各団体にも参加を呼びかけたものの、多くの参加者を集めることができなかった。

コロナ禍で開催を控えていたが、次年度は各団体と相談の上、参加者の募集を進めていきたい。

4 青少年体験・チャレンジ活動

上川淵公民館子ども体験教室

(1) ねらい

- ①「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や生きる力を養うこと。
- ②心身ともに健やかに育つための学習する場を提供すること。
- ③子どもたちが仕事について考える機会とすることでキャリア教育の一環とすること。

(2) 概要

上川淵地区内の小学生を対象に実施。

(3) 内容

①夏季

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師（敬称略）	人数
1	8月5日（金） 10:00～11:30	「キッズエンジニア」タイヤ交換の体験と自動車整備士による講話	講義 実技	群馬トヨペット（株） スタッフ	8
2	8月16日（火） 10:00～11:30	子ども電気教室 レモン電池をつくろう	講義 実習	関東電気保安協会	13
3	8月18日（木） 10:00～11:30	生物の世界：顕微鏡でどんなものが見える？	講義 実習	群馬県立県民健康科学 大学教授 青木 武生	10

②冬季

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	1月6日(金) 10:00~11:30	はじめてのプログラミング 体験	講義 実技	ベイシア電器ドコモショ ップベイシア前橋モール 店スタッフ	児童9 保護者7 計 16

(4) 評価と反省

キッズエンジニアでは、タイヤ交換や実車の点検等を体験し、楽しみながら学習することができた。自動車整備士の仕事の一部を体験することで、将来の仕事について考えるきっかけに少しでもなればよいと思う。また、子どもの好奇心や視野を広げることにつながればと思う。

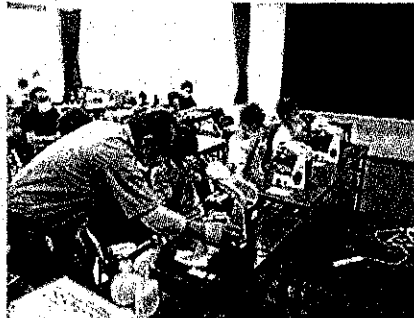
子ども電気教室では、電気の安全な使い方や基礎知識の学習とレモン電池を作る実験を行った。低学年では少し難しい部分もあったが、個々に講師の方が指導していただいたので、全員うまく作製することができた。電気の大切さはもちろん、実験の楽しさも感じてもらえたと思う。

生物の世界の教室では、顕微鏡を使用しての学習で、普段なかなか見ることのない顕微鏡の世界は子どもたちにとって大変興味深いもののように、顕微鏡での観察は興味津々の様子だった。話の内容によっては、低学年の子どもにとっては少し難しいと感じるところもあったようで、学年の設定は難しいと感じた。今回の教室をきっかけに生物の世界により興味をもってもらえればと思う。

冬季のプログラミング体験では、企業と連携することで、無料で質の高い講座を提供することができた。講義はとてもわかりやすく、また一人一人に発表の機会を与えるなど、大変工夫されており、初めての子どもでも楽しく、また真剣に取り組むことができた。今回、保護者同伴としたため、保護者も今時のプログラミングを学ぶとともに、親子のコミュニケーションの機会にもなった。



キッズエンジニア



生物の世界



プログラミング体験

5 学び合い・地域ふれあい講座

さわやか生活セミナー(旧高齢者教室)

(1) ねらい

- ①日頃個人では経験することの出来ない集団学習の楽しみや経験と感動を共有し、地域での連帯をよびかける。
- ②地域活動への参画を促し、高齢者の孤立・ひきこもりの発生予防と、連帯感の醸成、地域活動への参画促進を図る。
- ③各種健康診断の受診奨励や生活改善・介護予防周知啓発による健康寿命の延伸、医療費抑制、要介護認定増大の抑止、自立支援を図る。

(2) 対象：地区住民（学習内容は60歳以上を対象としたもの）

周知方法：館報に掲載、地区老人クラブ会長にチラシ配布依頼、公民館内チラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/27（水）	熱中症は予防が大事	講義	群馬ヤクルト販売株式会社 社員	10
2	7/29（金）	ハーモニカコンサート	演奏	市民講師 齋藤 喜久夫 氏 高山 要 氏	27
3	8/3（水）	楽しく学ぶ！ 認知症予防講座	講義	明治安田生命保険相互会社 社員	6

(4) 評価と反省

昨年一昨年とコロナの影響で書面開催だったが、感染者が減少傾向にあったことから本年度については通常通りの講座を開催した。ただ、募集期間中にコロナの感染者が増え始めてしまったこともあり、コンサートに比べ講義の2講座の参加者は少数にとどまった。しかしどちらの講義も飽きさせないよう手遊びやクイズを交える等工夫されており、皆真剣に学んでいる様子だった。コンサートも、参加者の年代に合わせた選曲がされており、皆聴き入っていた。

次年度以降も、今回の反省を踏まえ周知方法や魅力的な内容づくりを考えたいうえで継続して行っていきたい。

かみかわ健康パネル展 あなたを守る血管やわらか習慣

(1) ねらい

- ①パネル展示を通して健康に対する意識の向上を図る。
- ②様々な年代の目に触れるパネル展示という形で地域課題を周知し、住民参加を促す。
- ③血管の健康に対する正しい知識を身につけることで、健康寿命の延伸を図る。

(2) 対象：地域住民 周知方法：館報に掲載、公民館内でチラシ配布

(3) 内容

健康に関するパネル展示とパンフレット類の配布

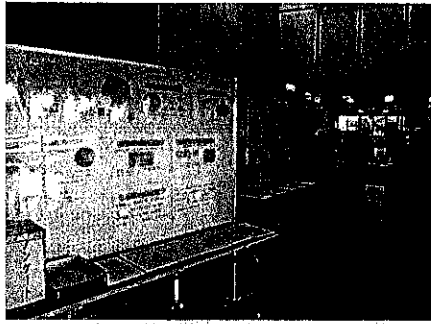
上川淵地区保健推進員による無料の体脂肪率・握力測定、プレゼントの配布

（展示期間中毎日、午前10時30分～正午、火曜日のみ保健師による血圧測定も行う）

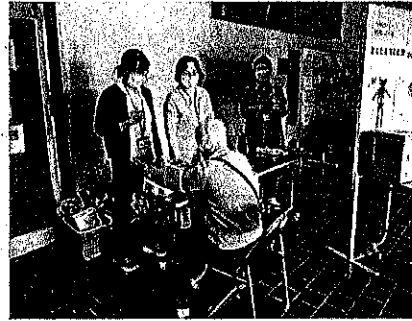
展示期間：令和4年12月6日（火）～12月18日（日）

(4) 評価と反省

健康増進課・上川淵地区保健推進員と協力して例年行っているウォーキング講座が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行えないことから、代替えとして健康増進課・保健推進員協力によるパネル展示を行った。今年度は上川淵地区保健推進員より、パネル展示に合わせ来場者に各種計測・プレゼント配布を行いたいとの申し出があり、毎日行ってもらった。開始時間前から待っている人がいることもあるほど大変好評で、計測者数は合計で208名となった。また、終了時にはほとんどのパンフレットが残り僅かになっており、特にウォーキングマップ、野菜を使ったレシピは多数の方が持ち帰り、途中で追加も行った。地域住民の健康意識の向上に繋がる、盛況のパネル展示となった。



パネル展示の様子



保健推進員・保健師による計測の様子

上川淵スマホ講座

(1) ねらい

- ①コロナ禍において、より一層デジタル化が加速し、それに対応する為スマートフォンを学ぶ機会を設けることで、デジタル・ディバイドを解消する。
- ②スマートフォンを活用することで市民の利便性を高める。

(2) 対象等

対象：市内在住者

周知方法：館報及び館内掲示、チラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/26（水） 13:00～15:00	「スマホ操作講座・初級編」	講義	NPO 法人教育支援協会北関東 前橋工科大学ボランティア	15
2	10/27（木） 13:00～15:00	「LINEの使い方講座」	講座	前橋工科大学ボランティア	12

(4) 評価と反省

申し込みの時点で、非常に多くの問合せがあり、申込開始日に締め切りになるなど、関心の高さを感じた。また、講座当日、参加者は皆熱心に取り組んでおり、時間一杯質問等をしていった。

スマホに関する講座はまだまだ需要が高いと感じた。

一方で、講座についていくのも精いっぱい、という方も見られ一朝一夕でデジタル・ディバイドは埋まらないと改めて感じた。単発ではなく、一定程度連続してやるなど時間をかけることや、もっと人数を絞り込んで行うなどの工夫が必要だと思われる。

なお、本講座は講師を通して、上川淵地区内の前橋工科大学の学生が協力者として参加。地域の教育機関との連携が出来た。また、事業後の学習効果向上のため、未来政策課のデジタルよろず相談事業に繋げ、フォローアップを図った。

聴こえのはなし～耳の健康講座～

(1) ねらい

- ①聴力に関する知識を身につけることで健康寿命の延伸を図る。
- ②聴力と認知症の関係を学び認知症予防に繋げる。
- ③仲間づくりの場として地域住民同士の交流を図る。

(2) 対象等

対象：地区住民

周知方法：館報に掲載、公民館内でチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	2/8(水) 10:00~11:30	聴こえのはなし ～耳の健康講座～	講義	コトブキ補聴器 前橋店店長 小川 能史	11

(4) 評価と反省

多くの方にとって関心の高い分野ということで、聴力に関する講座を開催した。講座の内容は、ただ講義を聞くだけでなく、途中で動画を見たり、簡単な聴こえのテスト(少しずつ高さの違う音を流す、聴き間違いやすい単語を聴き取る)を行う等、単調にならないよう工夫されていた。また、プロジェクター・資料は講師の持ち込みのため、準備の手間が少なく済んだ。

参加人数は11名と少数にとどまったが、聴こえについての関心の高い方が集まっており、講義が終わった後ほとんどの方が熱心に講師に質問していた。

参加者が募集定員の半数ほどしか集まらなかったが、大人数だと今回の様に個別の質問に時間をとることが難しくなるため、少人数で良かった部分もあった。今後はこのような部分のバランスを考えながら募集人数を設定していきたい。

ヤングケアラーの現状を知る～子どもが子どもらしく育つ地域を目指して～

(1) ねらい

- ①ヤングケアラーの存在や問題点について学び認知することで、子どもの置かれている状況を知る。
- ②悩みを持つ若い世代を支える地域づくりを目指す。
- ③地域の大人との関わりにより孤独感を持つ子どもを減らす取り組みについて学ぶ。

(2) 対象等

対象：地区住民、上川淵地区ボランティア連絡会、上川淵地区民生委員

児童委員連絡協議会、上川淵地区保健推進委員

周知方法：館報及び館内掲示、チラシ配布、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/5(月) 10:30~11:30	ヤングケアラーの現状を知る ～子どもが子どもらしく育つ地域を 目指して～	講義	ヤングケアラー支援 ネットぐんま 会長 高橋 知之	7

(4) 評価と反省

社会問題として近年ニュースになることもある「ヤングケアラー」について取り上げた講座。

子どもが生まれた時からそのような状況に置かれていると当たり前だと思ってしまう、自覚が持てないケースもあるとのことだった。(習慣性があると自分を客観視することができない)

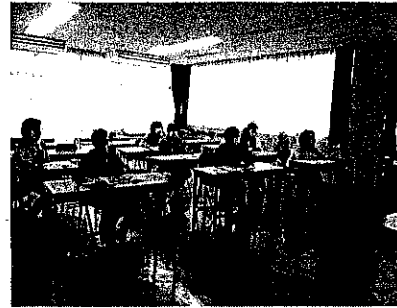
また、家庭内のことは隠すべきだと思っているなど、子どもが自分のことを発信することは難しいため、周りからの声掛けが重要であるという内容だった。

今回のように少人数での開催であると、参加者と講師がディスカッションすることができ、双方から良かったという意見があった。

参加者を多く集めることを重視しがちだが、少人数での良さを考えながら講座運営を行いたい。



講師



講座参加者の様子

6 人権教育

パネル展『「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ』

(1) ねらい

- ①男女共同参画の意義を知り、地域課題への住民参加を促す。
- ②住民による地域コミュニティづくりに必要な男女のパートナーシップを指摘し、健全な地域活動推進に役立てる
- ③来館者（市民サービスセンター利用者・図書館分館利用者・公民館学習者）に対する人権教育の拠点として重要課題の周知を行う。

(2) 対象等 地区住民、公民館利用者

周知方法：館報に掲載、公民館内でチラシ配布

(3) 内容

市男女共同参画センターより借用した資料のパネル展示

開催期間：令和4年7月2日(土)～7月14日(木)

会場：上川淵公民館ロビー

(4) 評価と反省

市男女共同参画センターが先だって行ったパネル展の資料を借用し開催した。LGBTやSOGI等メディアで取り上げられることも多く関心が高まっている問題についても触れられており、公民館利用者や図書館利用者の数多くが足を止めて見ている様子が見受けられた。次年度以降も継続して行っていきたい。



パネル展示の様子

地域で考える子どもと人権

(1) ねらい

- ①管内各小中学校の人権教育の取り組みとその成果を住民に発表する機会とする。
- ②子どもの権利を考え、幼児虐待などを地域から廃絶する機運を醸成する。
- ③来館者（市民サービスセンター利用者・図書館分館利用者・公民館学習者）に対する人権教育の拠点として重要課題の周知を行う。

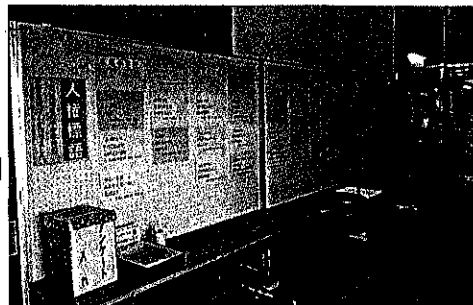
(2) 対象：地区住民、公民館利用者

(3) 内容 地区小中学校より提供された人権標語の展示

開催期間：令和5年2月22(水)～3月8(水) 会場：上川淵公民館ロビー

(4) 評価と反省

小中学校の協力により実施することができた。展示については色紙を使う等工夫した。多くの公民館や図書館利用者が足を止めて見ており、「心がぼかぼかになった」という声も寄せられ、児童、生徒の標語通して人権について考える機会となった。



7 自主学習グループ支援

展示の様子

上川淵ぶちフェスタ

(1) ねらい

- ①学習成果の発表・地域還元への支援。
- ②既存の学習グループの維持・拡充。
- ③地域の文化の向上。

(2) 概要

対象：上川淵公民館利用者グループ連絡協議会員

周知方法：館報、チラシ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/3（土） 10:30～11:30	ぶちフェスタ・第一弾 ハーモニカによるコンサート	実技	上川淵ハーモニカ サークル・ホットハート バンド	40
2	10/16（日） 11:00～12:00	ぶちフェスタ・第二弾 オカリナによるコンサート	実技	オカリナクラブゆず	64
3	11/3（木）	ぶちフェスタ・第三弾 陶芸に触れる秋の一日	実技	まんさくの会	中止
4	12/21-1/11	ぶちフェスタ・第四弾 俳句展示	展示	やまなみ句会	7

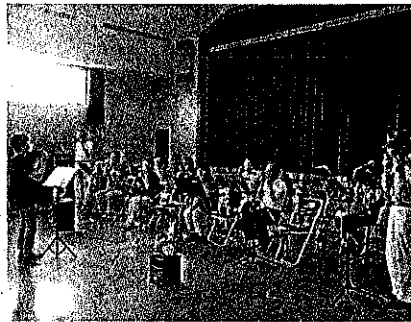
(4) 評価と反省

コロナ禍で発表の場がなくなった団体の受け皿として開催しているもの。

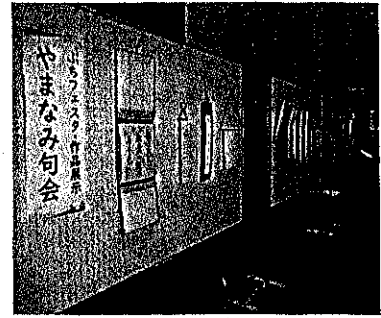
連絡協議会加入団体より希望の4団体が参加する予定であったが、陶芸釜の不具合から第三弾のみ中止となった。

令和4年度は小さいながらも文化祭が開催されたことから、「ぶちフェスタ」として次年

度は行わない方向ではあるが、各団体より同様のイベントの希望があることから、形を変えた支援を行いたい。



ハーモニカコンサート



俳句の展示

グループ活動見学体験月間

(1) ねらい

- ①既存の学習グループの会員募集の機会とし、グループの拡充を図る。
- ②地域住民に利用者グループの活動を知ってもらう機会とし、地域の文化向上を図る。

(2) 概要

対象：上川淵地区在住及び市内在住の人 周知方法：チラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	人数
1	11/14 (月) ~12/26 (月)	グループ活動見学体験月間	実技	19団体

(4) 評価と反省

会員を増やすことを目的に実施したが、体験月間を開催することにより、様々な団体が活動していると地区住民に知っていただく機会となった。

学びの機会を待っていた方が多くいるようで、各団体から、新規の加入があったとの声を聞くことができた。

生活を彩るカルトナーージュ連続講座

(1) ねらい

- ①新たなグループの育成・発展を図る。
- ②地域の文化の向上を図る。

(2) 概要

対象：市内在住在勤在学の6名
周知方法：館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/10 (火) 10:00~12:00	生活を彩るカルトナーージュ講座①	実習	カルトナーージュ工房アトリエC' 山田 千里	6
2	1/17 (火) 10:00~12:00	生活を彩るカルトナーージュ講座②	実習	同上	6

(4) 評価と反省

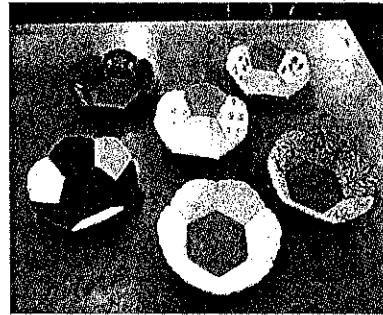
昨年に引き続き団体化を目指して開催。参加者へ団体化への働きかけを行ったところ2月より正式に団体登録することとなった。

今後は、連協加入や減免団体としての登録をいただけるよう、サポートをしていきたい。

解散や会員数減などで連協の加入団体が減少傾向ではあるが、積極的に働きかけ、団体数増加を目指したい。



講師による指導の様子



作品

グループ活動を安心して楽しむための防犯講座

(1) ねらい

- ①グループ活動に参加することで生じる不安要素を取り除く。
- ②防犯対策などを学び、危機意識を持った人材を育てる。
- ③公民館利用グループ間および各グループ内の情報交換の促進の場とする。

(2) 概要

対象：上川淵公民館利用者グループ連絡協議会員 20名

周知方法：館報、チラシ、ホームページ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/20（月） 10:00～12:00	グループ活動を安心して楽しむための防犯講座	講義	群馬県消費生活課消費者支援・防犯係職員	11

(4) 評価と反省

グループ活動中に家を空けることへの不安感を払拭するために連協会員を対象に開催したが、参加申込が少なかったことと、募集時に様々な事件がニュースで取り上げられるなど不安に思う方が増えていた状況から、急遽一般の方の申込を受け付けることとなった。

群馬県は昨年に比べ犯罪件数が増えているが、どうすればそれを防ぐことができるかなどお話いただいた。またその中で、前橋市で貸し出しを行っている特殊詐欺に対応する詐欺電話防止装置の説明を行ったところ、参加者から申し込みをいただくことができたことから、よい啓発活動としての講座になったと考える。

今後も安心してグループ活動を行うため、時代に即した内容の講座を企画していきたい。



講師による指導の様子



会場の様子

8 文化祭

(1) ねらい

- ①上川淵地区内の団体と公民館を利用して学習するグループが、学習の成果を発表することを通じて互いの交流を図る。
- ②地域住民に広く公開することによって、地域文化や公民館活動への理解を深め、地域生活と文化の向上に資する。

(2) 概要

開催日：11月5日(土)・6日(日)

会場：上川淵公民館

入場者：276人(延べ)

(3) 内容

部門	月日	内容	会場
作品展示	11月5日(土) 9:00~16:00 11月6日(日) 9:00~15:00	書道(2団体)・俳句・女性防火クラブ・郷土民俗資料館・地域づくり協議会・生涯学習奨励員連絡協議会・図書館上川淵分館の計8団体の作品展示及び活動紹介	上川淵公民館 各部屋
舞台発表	11月5日(土) 10:00~12:00	だんべえ踊り・楽器演奏(4団体)・空手演武の計6団体が発表	上川淵公民館 ホール

(4) 評価と反省

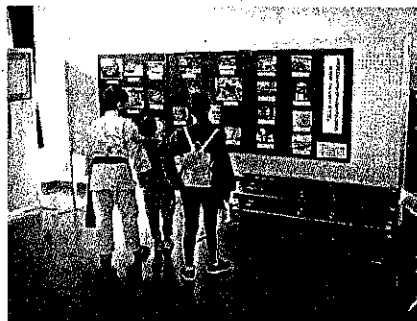
新型コロナウイルスの感染症対策を徹底しながら、開催規模を縮小し、2年ぶりに開催した。

今回の文化祭では、三密や飛沫感染が懸念されるカラオケや模擬店等を中止し、作品展示部門と舞台発表に絞った形で実施したため、入場者数が激減したものの「活動の場」を提供することで、団体やグループの活動意欲に寄与できたと思われる。

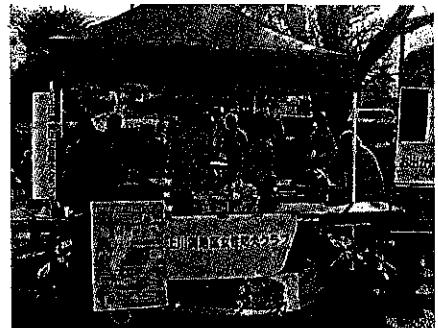
なお、地域住民から今回未実施のバザーについて数件問合せがあり、次回以降は魅力ある文化祭が実施できるよう、協議していきたい。



舞台発表の様子



展示の様子



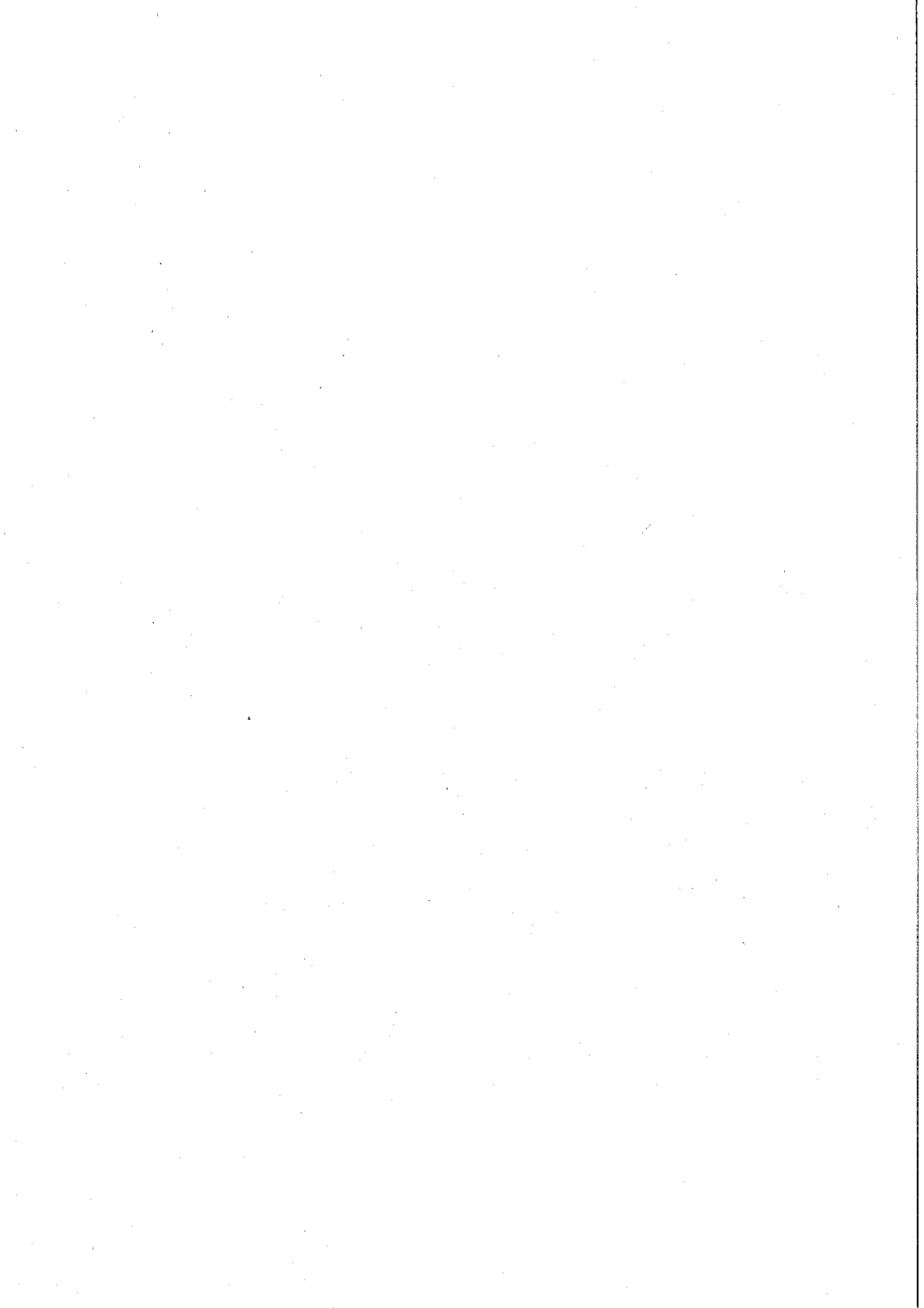
屋外の様子

9 団体育成援助事業・各種事業援助活動

主催	事業名	対象等	会場	期日	
実行委員会	のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場	地区住民	上川淵公民館 明桜中学校	4/23 (土) ※中止	
	地区市民運動会	地区住民	明桜中学校	10/2 (日) ※中止	
地域づくり協議会事業	福祉部 子育てひろば	未就学児と保護者 未就学児へプレゼント配付	上川淵公民館	5/16、6/20、7/11(月) 8月、12月、3月	
	食育部会	落花生の植付け	食育部会	みんなの食育畑	4/16 (土)
		サツマイモの植付けと 玉ねぎの収穫	食育部会	みんなの食育畑	5/22 (日)
		ジャガイモの収穫	食育部会、地区内の親子	みんなの食育畑	6/18 (土)
		古代米田植え	食育部会、わかば小5年 生、協力員	朝倉町地内の水田	6/22 (水)
		落花生の収穫	食育部会	みんなの食育畑	10/1 (土)
		サツマイモの収穫	食育部会 地区内親子	みんなの食育畑	10/15 (土)
		玉ねぎの植え付け	食育部会	みんなの食育畑	11/12 (土)
		古代米稲刈り	食育部会、わかば小5年 生、協力員	朝倉町地内の水田	10/25 (火)
	食育部会 ジャガイモの植え付け	食育部会	みんなの食育畑	3/11 (土)	
安心安全部会	防火講座	地区内	上川淵公民館	中止	
広報部会	地域づくりだよりの発行	地区内	地区内回覧	9/1号(地区社協と共催)、3/1号	
青少年健全育成会	ウォークラリー大会	地区内中学生	地区内	12/4 (日) ※中止	
	青少年健全育成会だよりの発行	地区内	地区内毎戸配付	3/1号	
社会福祉協議会	ウォーキングin上川淵 ※希望者にマップとクイズを配布し各自実施、結果を公民館へ持参(地域づくり協議会福祉部会と共催)	地区住民	地区内	11月	
	ポッチャ体験会	地区住民	上川淵公民館	3/21	
	脳トレの発行※夏、秋、冬	地区住民	上川淵公民館で配布		
	社会福祉協議会だよりの発行	地区住民	地区内回覧	1/1号	
子育て連	初級指導者講習会	各町育成会役員	上川淵公民館	※中止	
	上毛かるた大会	子ども会員・チーム対抗	上川淵公民館	1/29 ※中止	
体育協会	グランドゴルフ大会	地区住民・自治会対抗	明桜中	5/22 ※中止	
	ソフトボール大会	地区住民・自治会対抗	桃ノ木川グランド	7/3 ※中止	
	ソフトバレーボール大会	地区住民・自治会対抗	明桜中	10/23 ※中止	
	レクリエーション交流会	自治会長・体育委員	ラウンドワン前橋	2/6 ※中止	
	歩け歩け大会	地区住民・その他	地区内約10Km	2/26 ※中止	
老人クラブ連合会	輪投げ大会	老人クラブ会員	明桜中	7/2	
	グラウンドゴルフ大会	老人クラブ会員	明桜中	8/27 ※中止	
	グラウンドゴルフ大会	老人クラブ会員ほか地区内 60歳以上の者	明桜中	11/12	
	輪投げ大会	老人クラブ会員ほか地区内 60歳以上の者	明桜中	2/4 ※中止	

令和5年度 上川淵公民館実施方針について

事業名	内 容
情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館報の発行 ・ ホームページでの情報提供
生涯学習奨励員活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習奨励員活動推進のための研修 ・ 自治会と連携した学習会
子育て親子支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子のふれあい、親の学びやリフレッシュを目的とした講座 ・ 地域の方を対象とした子育て支援講座
青少年体験・チャレンジ活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童、生徒を対象とした体験プログラム
学び合い、人権、地域ふれあい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者を対象とした教室 ・ 世代間交流を図るための講座 ・ 歴史、文化等、地域特性を生かした講座 ・ 人権、男女共同参画をテーマにした講座 ・ 環境、食育、健康をテーマにした講座
自主学習グループ活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主学習グループの活性化を目的とした取り組み
文化祭	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舞台発表、作品展示等
団体育成援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上川地区の諸団体（地域づくり協議会、青少年健全育成会、社会福祉協議会、体育協会等）の活動支援



令和5年度当初予算(案)概要

令和5年2月14日

1. 一般会計予算額

1,467.6 億円 (R4 1,530.3 億円) △ 62.7億円 △ 4.1%

令和5年度当初予算は、「第七次前橋市総合計画」に基づく施策を着実に推進するとともに、地方創生やまちづくりのキーワードである「地域経営」の理念を継続しつつ、市民・企業・行政それぞれの力を総動員し、将来都市像「新しい価値の創造都市・前橋」を実現するため、新しい視点をもって持続可能な未来へ向かい、一つひとつ対応できるような予算としています。

(1) 歳入関係

(単位:億円)

区 分	5年度	4年度	対前年	伸び率
市税収入	543.6	532.4	11.2	2.1%
地方交付税	142.0	127.0	15.0	11.8%
市債発行額	73.0	130.4	△ 57.4	△ 44.0%
うち臨時財政対策債	19.0	45.0	△ 26.0	△ 57.8%
うち通常債	54.0	85.4	△ 31.4	△ 36.8%
基金繰入金	34.3	39.0	△ 4.7	△ 12.1%
うち財政調整基金繰入金	25.0	27.6	△ 2.6	△ 9.4%

※億円単位のため、千円単位と伸び率が一致しないものがある。

※市債依存度:5.0%(前年度8.5%) うち通常債の市債依存度:3.7%(前年度5.6%)

(2) 歳出関係

(単位:億円)

区 分	5年度	4年度	対前年	伸び率
人件費	210.8	219.5	△ 8.7	△ 4.0%
うち退職手当	2.3	11.8	△ 9.5	△ 80.5%
扶助費	342.8	338.9	3.9	1.2%
公債費	158.4	159.7	△ 1.3	△ 0.8%
投資的経費	120.1	160.8	△ 40.7	△ 25.3%
うち補助分	51.8	66.4	△ 14.6	△ 22.0%
うち単独分	60.1	91.8	△ 31.7	△ 34.5%

※億円単位のため、千円単位と伸び率が一致しないものがある。

(3) 基金残高、市債残高見込み(5年度末)

・財政調整基金	57.2 億円(R4末	78.6 億円)	△ 21.4 億円
・市債残高	1,441.2 億円(R4末	1,520.9 億円)	△ 79.7 億円
うち通常債	845.8 億円(R4末	890.7 億円)	△ 44.9 億円

2. 予算編成の基本方針

長引くコロナ禍や円相場の影響、資源コストの高騰などにより、厳しい財政状況が見込まれる中、限られた財源の中にあっても、未来に向けて知恵を絞り、前橋の資源を生かした新たな魅力づくりや、デジタル技術を活用した市民生活に寄り添ったサービス向上などの視点に立ち、予算の編成に取り組むとの方針のもとで編成したものです。

3. 主な予算の内容

第七次前橋市総合計画の6つのまちづくりの方向性(柱)ごとに関連する主な事業について記載しています。(◆は新型コロナウイルス感染症対応関係予算、■はDX関連予算、**先行**は未来先行投資枠予算)

(単位:千円)

(1) 人をはぐくむまちづくり(教育・人づくり)

内示資料
ページ

新規	貸館予約システムの導入(中央公民館から導入開始)(■ 先行)	25,500	13
充実	自治会へのタブレット貸与(情報伝達手段の高度化)(■)	16,311	14
新規	ヤングケアラー支援事業(教育・福祉部門の連携強化)	2,000	22,49
	情報教育推進事業(GIGAスクール構想の推進等)(◆ ■)	303,166	45
充実	学習サポーターの配置(71→76人)	70,385	45
充実	特別支援学級・学校への看護師の配置(3→15人)	10,937	45
充実	小学校教科指導講師の配置(22→25人)	46,318	46
充実	上川淵公民館大規模改修 基本・実施設計	12,000	47

(2) 希望をかなえるまちづくり(結婚・出産・子育て)

	放課後児童クラブの運営委託(公設・民間)	1,282,473	21
新規	使用済み紙おむつ処分開始(公立保育所)※民間保育施設へ補助開始	10,214	23,24
充実	清里保育所3歳未満児受入のための改修	13,500	24
新規	低所得妊婦に対する初回産科受診料支援	2,319	26
充実	不妊治療費の助成(上限10→15万円/人)	83,250	26
	出産・子育て応援給付金事業	285,677	27
	学校給食費保護者負担の抑制(◆)	140,616	48
充実	学校給食費第3子以降無償化(18歳以下養育世帯)	96,752	48

(3) 生涯活躍のまちづくり(健康・福祉)

	福祉作業所・夜間急病診療所移転新築工事(2か年の2年目)	827,038	19,27
	18歳になる年度までの医療費無料化(通院・入院)継続	160,558	19
新規	若年がん患者在宅療養支援事業補助金	1,404	26
新規	带状疱疹予防接種費用の一部助成	28,800	27
	感染症予防事業(◆)	466,231	28
新規	高齢者フレイル予防モデル事業(■ 先行)	35,000	54